週末は山梨にいます。

山梨DC（デスティネーションキャンペーン）

4月1日スタート

NHK大河ドラマ「風林火山」の放送で観光客が増えた山梨県。追い風を持続させようと、4月から6月まで、JRグループと協働して「山梨デスティネーションキャンペーン（DC）」を始める。様々な仕掛けを用意し、桃源郷はじめ、春の山梨を広くアピールする。

山梨県

5テーマを提案 2次交通も整備

山梨DCのキャッチフレーズは滞在をイメージする「週末は山梨にいます。」――。「平日は都心に向かうオトナが、週末は癒しの空間『山梨』でリフレッシュする時間を過ごす」というイメージを表現するとともに、週末という言葉には団塊世代（シニア層）の退職期を意識し、「第二の人生は山梨で暮らす」という意味を込めた。

週末の過ごし方として5つのテーマを提案。テーマごとに地域の特性を生かした素材を組み合わせた、山梨ならではの体験交流型の観光メニューを発信する。具体的には「すこやか人の週末」「みとれ人の週末」「まなび人の週末」「あじわい人の週末」「いやされ人の週末」――の5つで、滞在テーマ別観光コースは約50に上る。

例えば、いやされ人の週末では、温泉や森林セラピー体験などを提供。モデルコースとして、さくらんぼ狩り（南アルプス市・南アルプス桃源郷）～重文・豪農の屋敷跡見学（同・安藤家住宅）～舞伎文化公園、大門碑林公園）～日蓮宗総本山（見延町・見延山久遠寺）～温泉泊（早川町・西山温泉郷）といったルートを設定。

スペシャルイベントも用意。その1つが「発見！山梨の宝」と銘打った宝探しイベント。

応募用紙付きパンフレットに記載された10の暗号をもとに、県内10カ所（石和温泉や湯村温泉など）に隠された宝箱を見つけ出し、そこに記されたキーワードを3つ以上集めて応募すると抽選で50万円相当のジュエリーなど、山梨のとっておきの宝が当たる。

書の文化、歌舞伎文化に触れる（市川三郷町・歌舞伎文化公園、大門碑林公園）～日蓮宗総本山（見延町・見延山久遠寺）～温泉泊（早川町・西山温泉郷）といったルートを設定。

スペシャルイベントも用意。その1つが「発見！山梨の宝」と銘打った宝探しイベント。

応募用紙付きパンフレットに記載された10の暗号をもとに、県内10カ所（石和温泉や湯村温泉など）に隠された宝箱を見つけ出し、そこに記されたキーワードを3つ以上集めて応募すると抽選で50万円相当のジュエリーなど、山梨のとっておきの宝が当たる。

他にも石和温泉健康増進プログラム（2泊3日宿泊付き）や完熟フルーツなどが当たる。

この他、提示すると様々な特典が得られる「やまなしパスポート」の発行や、山梨ウォーキングラリーなど、スペシャルイベントが目白押しだ。DC期間中のスペシャルイベントの詳細は県大型観光キャンペーン推進協議会HP（http://www.yamanashi-kankou.jp/c/）。

2次交通も整備し、観光客の〝足回り〟を良くする。観光地周遊バスでは、「風林火山」の放送にあわせて運行していた「風林火山号」をDC期間も特別に走らせ、武田神社や甲斐善光寺、恵林寺など武田氏由来の重要史跡をカバーする。観光エリア間連絡バスでは、要望の多かった石和温泉駅～河口湖間に特急バスを運行する。

シャトルバスも充実。甲府駅～昇仙峡間、河口湖駅～富士芝桜まつり会場・本栖湖間などを結ぶ。

県外からのアクセスも、東海道新幹線三島駅や新富士駅から河口湖に特急バスを走らせることで利便性を確保。

各市町村や団体によるイベントも数多く実施。▽輝きの祭典大宝飾展（4月5日）に甲府駅から無料バス▽ナイトワイナリーと夜の桃の花見ツアー（石和温泉）▽石和の街中を手ぶらで散策できるよう、手荷物を宿に届けるサービス▽「桃の花バス」利用者に入浴割引サービスを実施――など、観光客が選ぶのに困るほどだ。

県の大型観光キャンペーンは06年度から始まり、今年度で区切りとなる。一連の取り組みを通して、山梨の知名度は確実にアップし、観光客も順調に増えている。DC後の入り込みが気になるところだが、県では新たな仕掛けを検討しており、観光立県への情熱は並々ならぬものがある。

桃の生産量日本一の山梨では４月初旬、「桃源郷」（笛吹桃源郷）が出現する（上）。４月下旬オープンの「富士芝桜まつり」は関東最大級の芝桜の名所となる（下）

JRグループ

商品内容も充実 送客目標5万人

JRグループの山梨を舞台にしたDCは93年4～7月の「しんせん・やまなし」、00年9～11月の「ときめく旬感！山梨ロマン街道」に次いで3回目となる。

JRは期間中、様々なイベントを計画しているが、中でも注目を集めそうなのがイベント列車の運転で、特にSLやトロッコ列車は見逃せない。

DCのオープニングを飾る「SL山梨号」は4月1日に運転。全席指定で甲府～塩山間を走る。また、4月3、6、12、13日には同じ区間に「SL山梨桃源号」を運転する。

トロッコ風列車「風っこ八ヶ岳高原号」は5月17、18、24、25日の4日間、小梅線の小淵沢～野辺山間を走る。新緑の高原をのんびりと旅行でき、観光客の人気を集めそうだ。

この他、お座敷列車の「桃源郷パノラマ号」（新宿～甲府）、「富士芝桜号」（同～河口湖）や、ライトアップされた桃の花と甲府盆地の夜景が楽しめる「ナイトビュー桃源郷号」（甲府～甲斐大和）などがある。

びゅう商品のラインアップも充実。例えば、4月4～6日に行われる「信玄公まつり」では日帰りと1泊2日の2プランを設定。いずれも観覧席付きで、まつりの迫力を間近に感じることができる。

日帰りは4月5日出発で大人7800円、1泊2日は1万8100円から。

DCの送客目標は「5万人」（高野裕一・JR東日本八王子支社長）と設定。落ち込みが心配されるDC以後だが、高野支社長は、「途切れのない仕掛けを県と一緒に考えていきたい」と強調する。

DCに向けJRグループもPRに力を入れている（八王子駅）

山梨県知事　横内　正明氏

観光客4800万人超え目標

昨年は大河ドラマ「風林火山」の舞台として山梨県に注目が集まり、甲府市内で開催した「風林火山博」には当初の目標である20万人を大きく上回る48万人の方々に訪れていただきました。07年の観光客数も昨年の4404万人を上回り、4700万人程度になると予想しており、大きな手応えを感じています。まずはご送客をいただいた関係者の皆さまに心より感謝申し上げます。また、この4月1日からは、JRグループと協働して「山梨デスティネーションキャンペーン（山梨DC）」を実施し、08年は4800万人超えを目標に、これを確実に達成したいと考えています。

さて、地域経済の活性化のためには観光振興、特に、観光消費額の増大に結びつく宿泊滞在型観光の強化が必要です。そのため、今回の山梨DCでは、滞在をイメージする「週末は山梨にいます。」をキャッチフレーズとして、「いやし」や「健康」などの滞在テーマに沿ってリーンツーリズムやエコツーリズムに加え、ワイン産地を巡りながら、郷土料理やその土地の文化等を楽しむワインツーリズムなど、地域密着型のニューツーリズムを一層促進して参ります。

これらの取り組みによって、温泉やフルーツ、花や夜景などの観光メニューを強力にPRしていきます。

また、昨年は、温泉を活用した健康づくりや農林業体験等をテーマとした長期滞在型のモニターツアーや、中国・中四国地方などの宿泊旅行が期待できる地域で観光商談会を開催しました。さらに、今年は、グ「やまなしブランド」を有効に活用しながら、より魅力的な宿泊滞在型観光地づくりを進め、宿泊客の増加につなげていきたいと考えています。

私は、日ごろより、職員に「観光は営業。官の発想ではなく、民のいいところを取り入れた営業をしてほしい」と言ってきています。昨年秋には各旅行エージェントの企画部門を訪問して数多くの旅行商品の造成を実現しましたし、不足がちであった2次交通も充実できました。さらに、1月から3月にかけては300以上の旅行会社・販売店のキャラバンも実施し、間近に迫った山梨DCの準備はほぼ整いました。

関係者の皆さまの日ごろのご協力に感謝するとともに、4月からの山梨DCへの一層のご協力をお願いいたします。

山梨の春は4月の桜でスタートし、日本一の生産量を誇る桃の花が開花すると、まさに日本一の「桃源郷」となります。ほかにはない、山梨ならではの風景です。それに引き続き、ミツバツツジ、フジザクラ、あやめ、つつじ、ラベンダーなどたくさんの花々が咲き誇ります。春の山梨にぜひおいで下さい。

山梨DCに寄せて

JR東日本八王子支社長　高野　裕一氏

イベント列車で注目を

――DCではどんな取り組みを行いますか。

「まず、お客様が注目するイベント列車を期間中運転する。SL山梨号を甲府～塩山間、トロッコ風列車『風っこ八ヶ岳高原号』を小淵沢～野辺山間で走らせる。また、旅行商品（びゅう）については、パンフにすると全9種類だが、うち5種類はDC向けに新しく作った。基本パンフは『花と富士の都　山梨』となる。さらに、JRグループをあげて宣伝活動を実施し、DCを広く周知する」

――びゅうのお薦めは何でしょう。

「4月に開催される『信玄公祭り』や『川中島合戦戦国絵巻』を間近で見てもらうための観覧席付きプラン（日帰り、1泊2日）や名物・ほうとうの手打ち体験などがある」

――目標数字はどのくらいに。

「イベント列車によるものが2万人、旅行商品などの販売で3万人、計5万人を送り込みたい」

――地方自治体の、JRのDCに対する期待は大きいですね。

「グループ上げて集中的に送客するので、期間中は観光客が賑わうのは確か。ただ、JRにおんぶにだっこでは困る。一緒になって盛り上げようと言う姿勢が大事だ。（DC）選定にあたっては自治体に熱意があるかどうかが大きな決め手になる。最近では、千葉Dすべき点は？

「あえて言えば、2次交通の整備が遅れていることだが、DCに合わせ、県内を快適に巡ることのできる足（バスなど）を確保していただいた。列車との連携もスムーズにいき、観光客の行動範囲は格段に広がると思う」

――地方自治体の、JRのDCに対する期待は大きいですね。

「グループ上げて集中的に送客するので、期間中は観光客が賑わうのは確か。ただ、JRにおんぶにだっこでは困る。一緒になって盛り上げようと言う姿勢が大事だ。（DC）選定にあたっては自治体に熱意があるかどうかが大きな決め手になる。最近では、千葉DCが成功した。県民はもちろんだが、堂本知事の熱心さが成功のかぎを握ったと思う」

――昨年はNHK大河ドラマ「風林火山」放送もあり、山梨の観光客は増えたと思いますが。

「その通りだ。DCでその追い風をより確かなものにしたい。問題は7月以降で、お客様が引き続き足を運んでくれるよう、途切れのない仕掛けを山梨県と一緒に考えていく」

――JRグループでは3月15日にダイヤ改正がありますが、支社関係はいかがですか。

「スーパーあずさが新たに立川駅に止まることになった。下り松本行きが3本、上り新宿行きが5本だ。同駅は乗降客が多く、通勤通学、そして山梨への旅行がますます便利になるだろう」【聞き手・内井高弘】

花と富士の都 山梨で会いましょう。

週末は山梨にいます。 JR東日本 八王子支社

JRの山梨DCキャラクター モモずきん

2008年4月～6月に、山梨ディスティネーションキャンペーンが開催されます。期間中は春をより一層、贅沢に楽しめる花や緑の景色、イベント列車運行など魅力的なイベントが盛りだくさん。ぜひ、今年の春は「びゅう商品」で山梨へお出掛けください。

2008.4.1▶6.30
山梨ディスティネーションキャンペーン

楽しみ方いろいろ！
行き方、過ごし方が自由に選べる、JRで行く山梨の旅！

旅行企画実施　JR東日本旅客鉄道株式会社
東京都知事登録　旅行業第2・2743号　東京都渋谷区代々木2－2－2　（社）日本旅行業協会協力会員

＊イベント盛り沢山の山梨で楽しみ方を新発見・再発見！

信玄公と武者軍団が終結！山梨の歴史ロマンを感じる旅
日帰り 甲州軍団出陣！信玄公祭り（観覧席付）
■出発日:4月5日（土）［限定］
■食事なし
■風林火山弁当付
■旅行代金:7,800円（5,400円）
※新宿駅発着おとな（こども）1名様

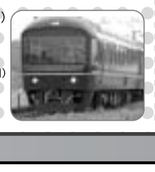
雰囲気たっぷりの遊歩道を歩きながら、山梨の近代化遺産に触れる
日帰り 明治の遺産大日影トンネル散策とぶどうの丘
■出発日:4月5日（土）～6月29日（日）
※出発除外日4／6・12・13
■昼食1回付き
■旅行代金※新宿駅発着おとな（こども）1名様

出発日	4/5～5/1,5/7～6/29（除く4/6・12・13）	5/2～6
2名様より	6,200円（3,900円）	6,900円（4,300円）

自然浴・温泉浴、ラジウム温泉独特の交代浴など、本格的な温泉療養で心も体もリフレッシュ
日帰り 増富温泉増富の湯　健康増進プラン
■出発日:4月5日（土）～6月30日（月）
※出発除外日あり
■昼食1回付
■旅行代金:10,900円
※こども料金の設定はございません
※新宿駅発着おとな1名様

＊人気のジョイフルトレインで春、初夏の山梨を楽しむ、味わう！

旅の気分を盛り上げる お座敷列車で圧倒的スケールの芝桜を見に行こう！
日帰り お座敷富士芝桜号で行く本栖湖富士芝桜まつり
■出発日:5月10日（土）・11日（日）
■食事なし
■芝桜の里入場券付き
■旅行代金:8,000円（4,700円）
※新宿発着おとな（こども）1名様



清里ピクニックパス1日券付!トロッコ風列車で行く新緑の高原リゾート
日帰り 風っこ八ヶ岳高原4号 ＋いろどり山梨八ヶ岳号に乗る高原リゾートの休日
■出発日:5月17日（土）・18日（日）
24日（土）・25日（日）
■食事なし
■清里ピクニックパス1日券付き
■旅行代金:7,900円（4,300円）
※新宿駅発着おとな（こども）1名様

※詳しくはJR東日本の主な駅にあるパンフレットをご覧下さい。